

2016年度 第7回 文学部教授会議事録要旨

日時：2016年11月14日（月）16時10分～19時35分

場所：板橋校舎 2号館 2階 2-0220大会議室

専任教員数：82名（定足数＝42名（85-3(研究員等)=82の半数以上））

議長：河内 利治 文学部長

- 議案：
1. 学籍異動について
 2. 平成29(2017)年度編入学ならびに自己推薦（前期）合格判定について
 3. 平成29(2017)年度第一高等学校ならびに指定校推薦入試合格判定について
 4. 大東文化大学学則と「文学部履修の手引き」との授業科目の齟齬について
 5. 文学部学生懲戒処分に関する内規（案）について
 6. 大東文化大学学生支援センター運営委員会学生支援部会規則、同学生相談部会規則、同障がい学生支援部会規則の改正（案）について
 7. 教員定数の見直しについて
 8. 文学部・外国語学部との再編について
 9. 副専攻について
 10. 報告承認事項
 11. 報告事項
 12. その他

【人事案件】

議案1. 平成29(2017)年度非常勤講師の採用について

議案2. 平成29(2017)年度専任教職員の採用について

議案3. 平成29(2017)年度専任教職員の昇任について

議事の経過及び結果

河内利治文学部長が議長となり、学則第11条の5に規定する定足数に達したので開会を宣し、議案の審議に入り次のとおり決議した。

議案1. 学籍異動について

学籍異動について回収資料に基づき説明があり、教授会はこれを承認した。

議案2. 平成29(2017)年度編入学ならびに

自己推薦（前期）合格判定について 【回収資料2】

10月20日実施の編入学・自己推薦（前期）入試について合格発表の関係から執行部一任とした件について追認の提案があり、教授会はこれを承認した。

また各学科主任より、平成28年度入試の合否判定について説明があり、教授会はこれを承認した。

議案3. 平成29(2017)年度第一高等学校ならびに

指定校推薦入試合格判定について 【別添回収資料】

各学科主任より第一高等学校ならびに指定校推薦入試の合格判定について報告があり、教授会は承認した。なお、公募制推薦と外国人留学生の入試については執行部一任とし、次回教授会において追認との提案があり、教授会はこれを承認した。

議案4. 学則と「文学部履修の手引き」との授業科目の齟齬について

学部長より説明があり、各学科主任からの報告が行われ、教授会はこれを承認した。

議案 5. 文学部学生懲戒処分に関する内規（案）について【資料2】

学部長より、資料に基づき説明が行われ、各学科主任から協議内容の報告が行われた。
学部長から文学部の内規として施行する提案があり、教授会はこれを承認した。

議案 6. 大東文化大学学生支援センター運営員会学生支援部会規則、同学生相談部会規則、同障がい学生支援部会規則の改正（案）について

学部長より資料に基づき、機能性の向上と専門性の重視を目的とした改正(案)について説明があり、教授会はこれを承認した。

議案 7. 教員定数の見直しについて【資料4】

学部長より資料に基づき説明が行われ、執行部から文学部・外国語学部の再編成は2019年度から実施できるよう、2018年度を目途に考えることの報告がなされた。

学部長より、各学科で2017年度～2026年度の10年間のシミュレーションおよび人事計画を作成し、2017年1月13日の教授会に提出いただきたい旨依頼があり、教授会はこれを承認した。

議案 8. 文学部・外国語学部との再編成について【資料5】

学部長より資料に基づき、学部再編に関して文学部のあるべき姿等、他大学の文学部統合状況について情報収集する旨の説明がなされた。これについては「文学部将来構想WG」へ諮問することの提案がなされ、教授会はこれを承認した。

議案 9. 副専攻について【資料6】

各学科主任より各学科での検討結果について、日本文学科・英米文学科からはスポーツ科学系副専攻科目設置については賛成との報告がなされた。

議案 10. 報告承認事項

- 1) 各学科主任報告
- 2) 兼職者について【回収資料3】
- 3) 海外研究員の申請について【回収資料4】
- 4) 海外渡航届について【回収資料5】
- 5) 2016年度夏期英語研修参加者および単位認定について【回収資料6】
- 6) 学生の海外派遣について【回収資料7】
- 7) 平成29年度兼任依頼について（法学部）【回収資料8】
- 8) 平成29年度兼任依頼について（外国語学部）【回収資料9】
- 9) 2017年度文学部開講科目への乗り入れ依頼について【回収資料10】
- 10) 教育学科定年退職教員の非常勤講師としての持ちコマについて【回収資料11】

上記の事項について報告が行われ、教授会はこれを承認した。

議案 11. 報告事項

- 1) 学部長会議等報告
 - ① 職員懲戒規定に基づく答申について【回覧資料・事前配布】
 - ② 学生懲戒処分審査委員会報告【回収資料】
 - ③ 歴史文化学科設置準備小委員会報告【回覧資料・事前配付】

2) 書道研究所専任研究員の選考委員会報告について (資料なし)

3) 学部長会議等報告 10/3 [報告事項]

- | | |
|---|-------------|
| (1) 東松山キャンパス運営委員会報告について | 【回覧資料・事前配付】 |
| (2) キャリアセンターからの報告について | 【回覧資料・事前配付】 |
| (3) 東松山キャンパスの施設整備について | 【回覧資料・事前配付】 |
| (4) 学生支援センターからの報告について | 【回覧資料・事前配付】 |
| (5) 全学プロジェクト事業 (学長起案事項) の報告について | 【回覧資料・事前配付】 |
| (6) 学長候補者選挙の実施について | 【回覧資料・事前配布】 |
| (7) 日本私立大学連盟への加入について | 【回覧資料・事前配布】 |
| (8) 大学ホームページ等の更新作業について | 【回覧資料・事前配布】 |
| (9) 大学の名誉を高めた卒業生に対する表彰について | 【回覧資料・事前配布】 |
| (10)大東文化大学学部長会議申合せ事項
(「大学の名誉を高めた卒業生に対する表彰について」) の改正 (案) について | 【回覧資料・事前配布】 |
- 上記の内容について、報告が行われた。

議案 1 2. その他

- ・2016 年度文学部特別講義報告について 【回覧資料・事前配布】
中国学科世話人代表より、2016 年度文学部特別講義の実施報告ならびにアンケート集計報告がなされた。

人事案件

議案 1 . 平成 29 (2017) 年度非常勤講師の採用について 【回収資料】

選考委員長より、選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、委員会は慎重に審議した結果、全員一致をもって本候補者が本学選考基準に合致し、非常勤講師として適格であるという判定に達した旨の報告があり、教授会は拍手でこれを承認した。

所属職位： 日本文学科非常勤講師
候補内容： 地域・国家・民族の考察 (沖縄の歴史と文化 A・B) 各半期 1 コマ
 女性・子ども・老人への視点 (女性史 A・B) 各半期 1 コマ
委嘱期間： 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

選考委員長より、選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、委員会は慎重に審議した結果、全員一致をもって本候補者が本学選考基準に合致し、非常勤講師として適格であるという判定に達した旨の報告があり、教授会は拍手でこれを承認した。

所属職位： 日本文学科非常勤講師
候補内容： 英米文化表現 AB 半期 6 コマ
委嘱期間： 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

議案 2. 平成 29(2017)年度専任教員の採用について

【回収資料】

選考委員長より、選考委員会報告に基づき候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、委員会は慎重に審議した結果全員一致をもって本候補者が本学選考基準に合致し、講師として適格であるという判定に達した旨の報告があった。

引き続き、中国学科以外の投開票委員により投票を行った。

所属職位： 中国文学科 専任講師
担当科目等： 中国哲学基礎演習等
採用予定： 平成29年4月1日
投票結果： 総数 59票
賛成 57票
反対 1票
白票 1票

以上の結果、3分の2以上の賛成が得られたので、候補者を中国文学科専任講師として採用することを教授会は承認した。

選考委員長より、選考委員会報告に基づき候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、委員会は慎重に審議した結果全員一致をもって本候補者が本学選考基準に合致し、教授として適格であるという判定に達した旨の報告があった。

引き続き、教育学科以外の投開票委員により投票を行った。

所属職位： 教育学科 専任教授
担当科目等： 教科教育法（社会）等
採用予定： 平成29年4月1日

投票の結果、3分の2以上の賛成が得られたので、候補者を教育学科専任教授として採用することを、教授会は承認した。

議案 3. 平成 29(2017)年度専任教員の昇任について

【回収資料】

選考委員長より、選考委員会報告に基づき候補者の昇任に関する経過及び選考内容について説明があり、委員会は慎重に審議した結果全員一致をもって本候補者が本学選考基準に合致し、教授としての確であるという判定に達した旨の報告があった。

引き続き、書道学科以外の投開票委員により投票を行った。

昇任内容： 准教授から教授への昇任
昇任年月日： 平成29年4月1日

投票の結果、3分の2以上の賛成があり、候補者を書道学科准教授より教授へと昇任することを教授会は承認した。

以上をもって文学部教授会の審議を終了し、議長は閉会を宣した。

[閉会時間： 午後7時35分]